

③ 上池 【水確保以外】旧モトクロス場の湿地化（Ⅲ期）

(1) 目的：旧モトクロス場跡地と上池を連続させ、開放水面を拡大し、水生生物の生息・生育環境を再生する。

(2) 基本方針

- ・上池に水が確保された後に取り組むこととなる。
- ・I期及びII期で実施される湿地、エコトーンの創出の結果として得られる水深、勾配、地下水位等の知見を生かし、形状を設定する。
- ・現況の変化に富んだ地形（A.P.9.5～10.2m程度）を活かすとともに、上流側に隣接して整備されるエコトーン帯との一体化を図る。

(3) 整備内容

- ・旧モトクロス場跡地を上池と部分的に連続させ、水面のある湿地帯として整備する。
- ・中池側の旧モトクロス場跡地と連続させる場合には、横堤延長上の道路を横過するための施設を設置する。

(4) 実現に向けた課題・問題点

- ・横堤側の部分（セーフティパーク跡地）は現地盤が高いため（A.P.+13.2m）、全面的に掘削する場合には残土処理等の対策が必要となる。
- ・中池側の旧モトクロス場跡地の湿地と連続させる場合には、占用者の調整が必要となる。
- ・中池側と連続させる場合は、池の連結の取り組みと調整を図りながら実施する。

